

光と空気と水を生かす

Always With You



第83期 事業報告書

平成23年4月1日～平成24年3月31日

 **ダイダン**株式会社



代表取締役会長
兼最高経営責任者（CEO）

菅谷 節



代表取締役社長執行役員
兼最高執行責任者（COO）

植林 信一

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、第83期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）における事業の概要についてご報告申し上げます。



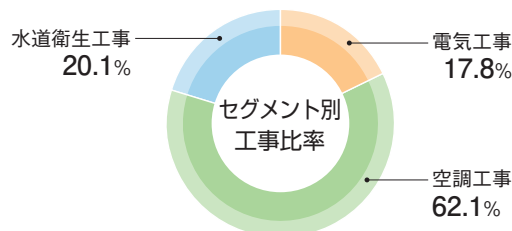
第83期の事業環境と、受注工事高について お聞かせください。



第83期におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響や欧米の景気減速、長期化する円高などにより先行き不透明な状況で推移しました。建設業界におきましては、復旧・復興工事の需要が一部にあるものの、民間設備投資の回復に力強さはなく、公共投資も低調に推移するなど、受注環境は厳しい状態が続いています。

このような状況のもと、当社グループの受注工事高は、前連結会計年度比7.7%増（84億8千1百万円増）の1,192億3千3百万円となりました。部門別の内訳は、電気工事19.5%、空調工事57.4%、水道衛生工事23.1%となりました。主な受注工事は、北陸新幹線浅生融雪基地外6箇所 水道衛生工事、化学及血清療法研究所菊池研究所原液棟 空調・水道衛生工事、神戸大学医学部附属病院低侵襲総合診療棟 空調・水道衛生工事、大妻女子大学千代田キャンパス再開発プロジェクト 空調・水道衛生工事、（仮称）立川地方合同庁舎 空調・水道衛生工事などです。

セグメント別売上高



Q 完成工事高や利益面については、いかがでしょうか。

A 完成工事高は、前連結会計年度比11.8%増（128億8千4百万円増）の1,221億9百万円となりました。部門別内訳は、電気工事17.8%、空調工事62.1%、水道衛生工事20.1%となりました。主な完成工事は、CREATE 電気・空調・水道衛生工事、帝京大学板橋キャンパス大学棟 空調工事、伊勢赤十字病院 空調工事、大阪市中央卸売市場東部市場再整備 空調・水道衛生工事、長崎大学病院本館改修 電気工事などです。この結果、次期への繰越工事高は、前連結会計年度比3.4%減（28億7千5百万円減）の817億6百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前連結会計年度比117.7%増（14億5千5百万円増）の26億9千2百万円、経常利益は前連結会計年度比103.7%増（13億9千3百万円増）の27億3千6百万円となり、当期純利益は前連結会計年度比108.0%増（6億1千万円増）の11億7千5百万円となりました。

Q 今後の見通しと方針について、お聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、東日本大震災からの復興需要や円高の修正もあいまって、緩やかな回復の兆しが見え始めたものの、原油高や電力不足、新興国の成長性に陰りが見えるなどの懸念材料もあり、引き続き予断を許さない状況が続くものと思われます。

建設業界におきましても、民間設備投資は緩やかな回復が見込まれるものの、投資マインドには慎重さが残り、受注環境は厳しい状況が続くものと予想されます。

当社グループといたしましては、この産業構造の変化とも言える状況下で厳しい競争に対応するため、技術研究所の新棟建設を始めとする新しい戦略・施策にチャレンジしていくことにより、総合設備工事業者として会社の発展に必要な業績の確保に努めます。

株主の皆様には引き続き変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

工事部門	前期繰越工事高	受注工事高	完成工事高	次期繰越工事高
電気工事	10,101 (百万円)	23,195 (百万円)	21,729 (百万円)	11,567 (百万円)
空調工事	55,059	68,541	75,858	47,742
水道衛生工事	19,421	27,496	24,521	22,396
計	84,582	119,233	122,109	81,706

ダイダンは、「光と空気と水を生かす」企業です。
建物の電気設備、空調設備、給排水衛生設備をトータルに
コントロールして、快適空間を創造します。



電力設備
情報通信設備
防災設備
特殊電気設備

空気

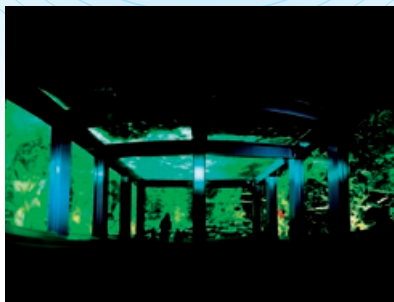


ビル空調設備
産業空調設備
自動制御設備
特殊空調設備

ダイダン株式会社

光

水



供給設備
処理設備
消火設備
特殊衛生設備

83期（2011年度）完成工事



■ 帝京大学
板橋キャンパス大学棟
空調工事



■ CREATE
電気・空調・水道衛生工事



■ 長崎大学病院本館改修
電気工事



■ 大阪市中央卸売市場 東部市場
再整備
空調・水道衛生工事



■ 伊勢赤十字病院
空調工事

83期（2011年度）受注工事

□ 北陸新幹線浅生融雪基地外6箇所 水道衛生工事

□ 化学及血清療法研究所菊池研究所原液棟 空調・水道衛生工事

□ 神戸大学医学部附属病院低侵襲総合診療棟 空調・水道衛生工事

□ 大妻女子大学千代田キャンパス再開発プロジェクト 空調・水道衛生工事

□ (仮称) 立川地方合同庁舎 空調・水道衛生工事

献血活動

日本赤十字の協力の
もと、北海道支店、名古屋
支社、九州支社など
で、多くの社員および
協力会社の方が献血を
行いました。



植樹活動への参加

開発技術本部・施工技術本部・技術研究所・医療施設推進室(埼玉県入間郡三芳町)では、三芳町の協働まちづくりネットワーク「みどり環境グループ」が主催する雑木林の整備作業に定期的に参加して、雑木林への苗木の植林、下草の伐採、薪材の集積等を行っています。

北陸支店では2011年11月に石川県芸術文化協会が主催する「いしかわ芸術の森」に参加し、サクラの苗木の植樹を行いました。

中国支店では、2011年12月に広島市の「平和記念公園樹木いきいきボランティア」に参加し、チューリップの球根植付、被爆ザクラの植樹を行いました。



チャリティー カレンダー市

2012年1月に特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワークが主催するチャリティーカレンダー市に全国の事業所から不要になったカレンダーや手帳1,202点を寄付しました。

地域の清掃活動

「akiba smileプロジェクト」(東京都)や「まち美化パートナー制度」(大阪市)などの地域の清掃活動に全国事業所で継続的に参加しています。



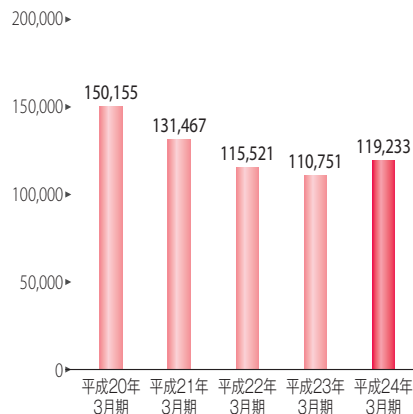
エコキャップ活動

ペットボトルのキャップを回収し、エコキャップ推進協会を通じて「世界の子供にワクチンを日本委員会」へワクチン代を寄付する活動を、2010年4月より全国の事業所で実施しています。2011年4月～2012年3月に354人分のワクチンに相当する28万個のキャップを回収し寄付しました。

財務ハイライト（連結）

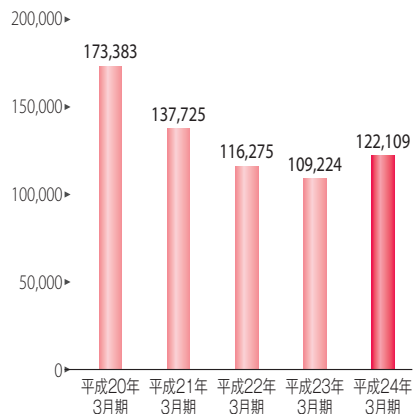
受注工事高

（百万円）



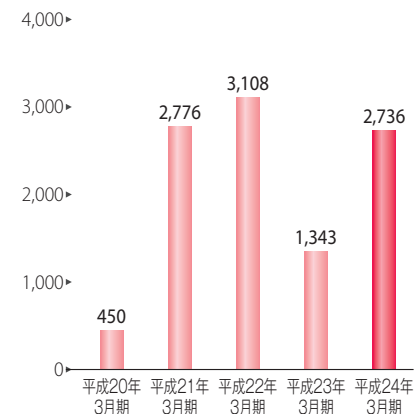
完成工事高

（百万円）



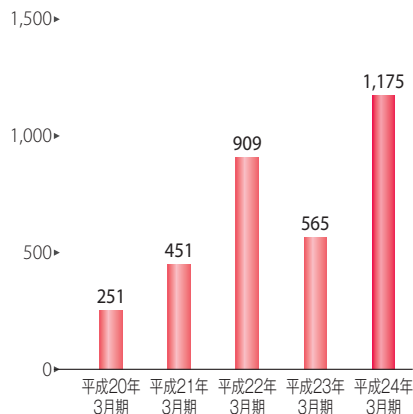
経常利益

（百万円）



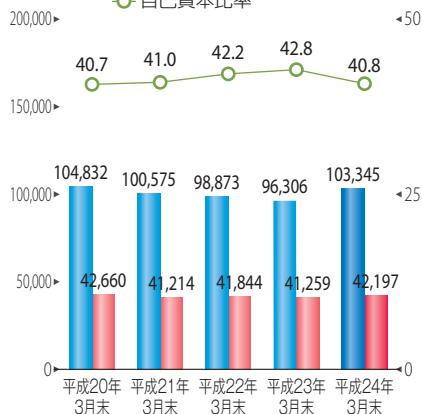
当期純利益

（百万円）



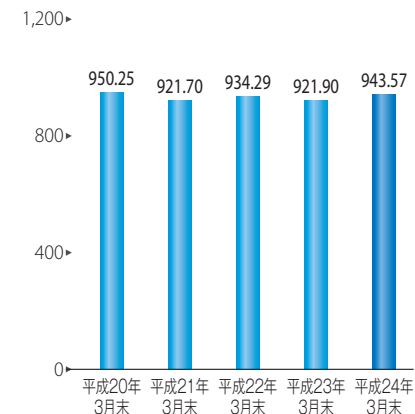
総資産・純資産・自己資本比率

（百万円） ■ 総資産 ■ 純資産 (%) ○ 自己資本比率



1株当たり純資産額

（円）



連結財務諸表

● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	22,663	23,938
受取手形・完成工事未収入金	57,434	48,839
有価証券	99	100
未成工事支出金	466	387
材料貯蔵品	0	0
繰延税金資産	1,228	1,092
その他	1,867	2,233
貸倒引当金	△ 6	△ 80
流動資産合計	83,754	76,512
固定資産		
有形固定資産	3,267	3,391
無形固定資産	590	763
投資その他の資産		
投資有価証券	8,118	7,033
繰延税金資産	—	1,350
前払年金費用	5,929	5,331
その他	2,497	2,978
貸倒引当金	△ 814	△ 1,054
投資その他の資産合計	15,731	15,639
固定資産合計	19,590	19,794
資産合計	103,345	96,306

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度末 (平成24年3月31日現在)	前連結会計年度末 (平成23年3月31日現在)
【負債の部】		
流動負債		
支払手形・工事未払金	41,235	36,344
短期借入金	6,233	6,645
未払法人税等	489	2
未成工事受入金	2,404	1,661
完成工事補償引当金	168	187
工事損失引当金	1,152	811
その他	5,682	5,079
流動負債合計	57,367	50,732
固定負債		
長期借入金	1,623	2,095
退職給付引当金	1,433	1,544
環境対策引当金	220	220
長期未払金	433	439
海外投資損失引当金	5	13
繰延税金負債	63	—
その他	0	0
固定負債合計	3,780	4,314
負債合計	61,148	55,047
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	4,479	4,479
資本剰余金	4,809	4,809
利益剰余金	32,889	32,428
自己株式	△ 647	△ 626
株主資本合計	41,531	41,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	564	73
為替換算調整勘定	27	28
その他の包括利益累計額合計	591	102
少数株主持分	73	65
純資産合計	42,197	41,259
負債純資産合計	103,345	96,306

POINT 連結貸借対照表

流動資産は、83,754百万円となり前連結会計年度末に比べ7,242百万円増加いたしました。

主な要因は、受取手形・完成工事未収入金の増加(8,594百万円)等が、現金及び預金の減少(1,275百万円)等を上回ったことによるものです。

流動負債は、57,367百万円となり前連結会計年度末に比べ6,635百万円増加いたしました。

主な要因は、支払手形・工事未払金の増加(4,891百万円)、未払法人税の増加(486百万円)及び未成工事受入金の増加(742百万円)等が、短期借入金の減少(412百万円)、長期借入金の減少(472百万円)等を上回ったことによるものです。

純資産は、42,197百万円となり前連結会計年度末に比べ937百万円増加いたしました。

主な要因は、当期純利益の計上(1,175百万円)及びその他有価証券評価差額金の増加(490百万円)等が、剰余金の配当(714百万円)等を上回ったことによるものです。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成23年 4 月 1 日から 平成24年 3 月31日まで)	前連結会計年度 (平成22年 4 月 1 日から 平成23年 3 月31日まで)
完成工事高	122,109	109,224
完成工事原価	109,732	98,413
完成工事総利益	12,377	10,811
販売費及び一般管理費	9,684	9,574
営業利益	2,692	1,236
営業外収益		
受取利息	17	22
受取配当金	150	132
不動産賃貸料	35	34
受取保険料	97	152
その他	20	9
営業外収益合計	321	351
営業外費用		
支払利息	160	161
支払保証料	14	8
為替差損	75	54
その他	25	19
営業外費用合計	276	244
経常利益	2,736	1,343
特別利益		
固定資産売却益	28	1
移転補償金	34	—
投資有価証券売却益	—	48
貸倒引当金戻入額	—	296
特別利益合計	62	346
特別損失		
固定資産売却損	—	7
固定資産除却損	24	6
投資有価証券評価損	27	308
ゴルフ会員権評価損	11	—
海外事業整理損	—	13
災害による損失	—	98
特別損失合計	63	434
税金等調整前当期純利益	2,736	1,256
法人税、住民税及び事業税	531	186
法人税等調整額	1,013	516
法人税等合計	1,545	703
少数株主損益調整前当期純利益	1,191	552
少数株主利益又は少数株主損失(△)	15	△ 12
当期純利益	1,175	565

● 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科 目	当連結会計年度 (平成23年 4 月 1 日から 平成24年 3 月31日まで)	前連結会計年度 (平成22年 4 月 1 日から 平成23年 3 月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	876	△ 4,758
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 397	△ 848
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,619	△ 427
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 134	8
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△ 1,275	△ 6,024
現金及び現金同等物の 期首残高	23,911	29,936
現金及び現金同等物の 期末残高	22,635	23,911

POINT 連結損益計算書

完成工事高は、受注工事高の増加等により、前連結会計年度比12,884百万円増の122,109百万円となりました。

完成工事総利益は、完成工事高の増加等により、前連結会計年度比1,565百万円増の12,377百万円となりました。

営業損益は、完成工事総利益の増加により、営業利益は、前連結会計年度比1,455百万円増の2,692百万円となりました。

経常損益は、為替差損75百万円を計上したものの、営業利益の増加等により、経常利益は、前連結会計年度比1,393百万円増の2,736百万円となりました。

当期純損益は、特別損失として固定資産除却損24百万円及び投資有価証券評価損27百万円等の発生もありましたが、特別利益として固定資産売却益28百万円及び移転補償金34百万円の計上もあり、法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額及び少数株主利益を控除した結果、当期純利益は前連結会計年度比610百万円増の1,175百万円となりました。

POINT 連結キャッシュ・フロー計算書

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は876百万円(前連結会計年度は4,758百万円の資金の減少)となりました。

主な要因は、当期純利益の増加及び仕入債務の増加等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は397百万円(前連結会計年度は848百万円の資金の支出)となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の取得による支出及びその他の固定資産の取得による支出(ソフトウェア)によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は1,619百万円(前連結会計年度は427百万円の資金の減少)となりました。

主な要因は、借入金の返済及び配当金の支払等によるものです。

株式の状況／会社の概要（平成24年3月31日現在）

発行株式数及び株主数

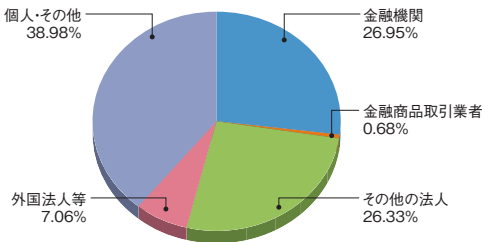
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式の総数	45,963,803株
株主数	3,985名 (前期末比227名減少)

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,947	4.36
有楽橋ビル株式会社	1,826	4.09
東京大元持株会	1,759	3.94
大阪大元持株会	1,587	3.55
ダイダン従業員持株会	1,567	3.51
HSBC BANK PLC-MARATHON VERTEX JAPAN FUND LIMITED	1,480	3.31
三信株式会社	1,118	2.50
名古屋大元持株会	1,090	2.44
日本生命保険相互会社	1,089	2.44
株式会社みずほ銀行	959	2.14

(注) 1. 当社は、自己株式1,321,248株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式1,321,248株を控除して計算しております。

所有者別分布



会社概要

社名	ダイダン株式会社
英文社名	DAI-DAN CO., LTD.
創業	明治36年3月4日
設立	昭和8年10月10日
所在地	<本店・大阪本社> 大阪市西区江戸堀1丁目9番25号 <東京本社> 東京都千代田区富士見2丁目15番10号
資本金	4,479,725,988円
事業内容	電気工事、空調工事、水道衛生工事の設計、 監理、施工並びにこれらに関連する事業
従業員数	1,435名

役員一覧（平成24年7月1日現在）

代表取締役会長 兼最高経営責任者	菅 谷 節
代表取締役社長執行役員 兼最高執行責任者	植 林 信 一
取締役専務執行役員	大河久保 哲弘 也和
取締役専務執行役員	北野澤 弘晶 和平
取締役常務執行役員	藤野澤 一英 朗
取締役執行役員	森 本 泰 高
取締役執行役員	杉 本 輔
取締役執行役員	太 坂 隆
取締役執行役員	逢 井 勝
取締役執行役員	櫻 井 士
常勤監査役	安 木 憲 二
常勤監査役	土 東 一郎
主 席 執行役員	北 西 章
上 席 執行役員	多 小 朗
上 執行役員	近 沼 充
執行役員	沼 山 男
執行役員	山 塩 樹
執行役員	大 荻 明
執行役員	平 吉 富
執行役員	清 水 久
	志 也
	登

ダイダンネットワーク

30 本店

31 大阪本社
32 天理支店
33 神戸支店
34 京都支店
35 和歌山営業所
36 滋賀営業所

37 岡山支店
38 鳥取営業所

39 中国支店
40 山口営業所
41 山陰営業所

42 四国支店
43 松山営業所
44 高知営業所
45 徳島営業所

46 九州支社
47 熊本支店
48 宮田営業所
49 佐賀営業所
50 長崎営業所
51 大分営業所
52 宮崎営業所
53 鹿児島営業所
54 沖縄営業所

11 技術研究所

12 東京本社
13 関東支店
14 横浜支店
15 群馬営業所
16 栃木営業所
17 茨城営業所
18 千葉営業所

27 北陸支店
28 富山営業所
29 福井営業所

19 名古屋支社
20 豊田支店
21 三河営業所
22 長野営業所
23 松本営業所
24 静岡営業所
25 三重営業所
26 岐阜営業所

55 シンガポール支店
56 ホンコン支店
57 フィリピン支店
58 マレーシア支店

1 北海道支店
2 帯広営業所
3 函館営業所

4 東北支店
5 青森営業所
6 秋田営業所
7 盛岡営業所
8 福島営業所
9 山形営業所
10 新潟支店

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
1単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777（通話料無料）
公告方法	電子公告により行います。 当社ホームページに掲載いたします。 (http://www.daidan.co.jp/finance/koukoku/index1.html)
上場証券取引所	東京、大阪各証券取引所 市場第1部

ホームページのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとして当社の各種情報を公開しておりますのでご覧ください。

<http://www.daidan.co.jp/>



「CSR報告書2011」の発行について

企業の社会的責任（CSR）の考え方や実績をとりまとめた「CSR報告書2011」は下記のホームページよりダウンロードが可能です。

CSR報告書2011

<http://www.daidan.co.jp/csr/report.html>



ダイダン株式会社

〒550-8520
大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
電話 (06) 6447-8000